

令和元年 第1回

戸田市教育委員会定例会

令和元年5月30日（木）午前9時30分

戸田市役所3階教育委員室

戸田市教育委員会

第1回教育委員会（定例会）次第

1 開会

2 前回の会議録の承認

3 教育委員提案 別添 資料No.1のとおり

4 報告事項 別添 資料No.2のとおり

5 議事

ページ

(1) 専決処理事項の報告

報告第1号 戸田市社会教育委員の委嘱について…………… 1

報告第2号 戸田市公民館運営審議会委員の委嘱について…………… 3

報告第3号 戸田市文化財保護審議会委員の委嘱について…………… 6

報告第4号 戸田市図書館・郷土博物館協議会委員の委嘱について……………当日配付

(2) 議案

議案第1号 戸田市健全な教育環境確保のための住宅開発抑制に関する指導要綱第5条に
基づく地区指定等について……………当日配付

6 その他

(1) 次回の教育委員会の日程（案）

令和元年6月27日（木）午前9時30分～

(2) その他

7 閉 会

教育委員提案

令和元年第1回教育委員会(定例会)

令和元年5月30日(木)

戸田市役所3階 教育委員室

1 教育委員提案

ページ

- ① 通級指導の現状について（土肥委員） 1
（教育政策室）
- ② 日本語指導の現状について（仙波委員） 8
（教育政策室）

通級指導の現状と課題

及び今後の展望について

小・中学校における通級による指導（関係法令）

学校教育法施行規則

●第140条

小学校若しくは中学校または中等教育学校の前期課程において、次の各号のいずれかに該当する児童又は生徒（特別支援学級の児童及び生徒を除く。）のうち当該障害に応じた特別の指導を行う必要があるものを教育する場合には、文部科学大臣が別に定めるところにより、第五十条第一項、第五十一条及び第五十二条の規定並びに第七十二条から第七十四条までの規定にかかわらず、特別の教育課程によることができる。

- | | | | |
|---|---------|--------------|-------|
| 1 言語障害者 | 2 自閉症者 | 3 情緒障害者 | 4 弱視者 |
| 5 難聴者 | 6 学習障害者 | 7 注意欠陥多動性障害者 | |
| 8 その他障害のある者で、この条の規定により特別の教育課程による教育を行うことが適当なもの | | | |

●第141条

前条の規定により特別の教育課程による場合においては、校長は、児童又は生徒が、当該小学校、中学校又は中等教育学校の設置者の定めるところにより他の小学校、中学校、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の小学部若しくは中学部において受けた授業を、当該小学校若しくは中学校又は中等教育学校の前期課程において受けた当該特別の教育課程に係る授業とみなすことができる。

現状 難聴言語通級指導教室（ことばの教室）

教室数と児童数

■ 戸田市立新曽小学校

- ・ 3 教室
- ・ 78 名（継続 55 名・新規 23 名）
- ・ 待機児童 33 名

■ 戸田市立美女木小学校

- ・ 2 教室
- ・ 51 名（継続 28 名・新規 23 名）
- ・ 待機児童 2 名

通級指導による指導「ことばの教室」とは・・・

小学校の通常の学級に在籍している、ことばやきこえに軽度の障害がある児童に対して、各教科等の指導は主として通常の学級で行いつつ、一人一人の課題に応じた特別の指導を特別な場所（ことばの教室）で行う教育の形態

対象児童：発音を誤る子供、吃音がある子供、難聴がある子供

指導内容：発音に誤りがあった場合、発音部分だけを取り出して通級指導教室で、その発音の誤りを改善するための指導（特別の指導）を行う

現状 難聴言語通級指導教室（ことばの教室）

対象児童と指導内容

発音を誤る子供

- 幼児音が残っている。
「せんせい→シエンシエイ」
「ひとつ→ひとチュ」
「らいおん→ダイおん」など
- 正しく発音できない音がある。
(こもったような音、息が漏れるような音、鼻にかかる声 など)

吃音（どもり）がある子供

- 話すときに音や言葉を繰り返したり（カ、カ、カラス）、伸ばしたり（カーラス）、つまらせたり（ンー…カラス）する。
- 話すときに表情を引きつらせたり、手足で拍子をとったりする。

難聴がある子供

- 聞き返しや聞き逃しが多い。
- 呼んでも振り向かない。
- テレビの音を大きくしている。

指導内容

- ・ 正しい音と誤った音の聞き分けができるようにする。
- ・ 正しい音を身に付けられるようにする。
- ・ 会話の中でも正しく発音できるようにする。

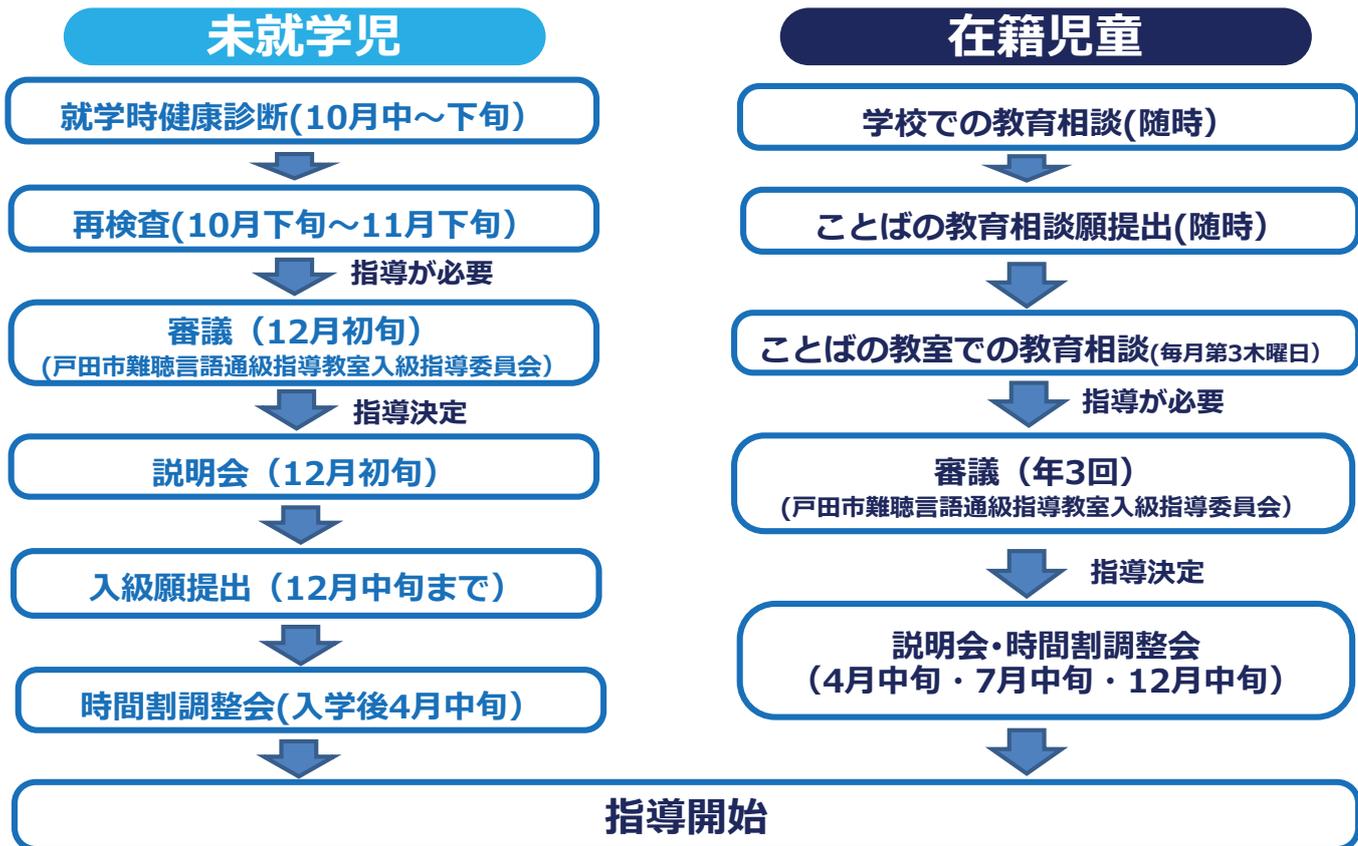
指導内容

- ・ なごやかな雰囲気の中で、楽しく会話をする。
- ・ 遊びを通して、共感的関係を作り、自発的な行動ができるようにする。
- ・ 音読の練習などを通して、読むことや話すことに自信がもてるようにする。
- ・ 吃音の学習やグループ活動を通して、吃音の認識を高めるようにする。

指導内容

- ・ 補聴器などを活用して、聞き取る力を高める。
- ・ 会話や日記、体験的な活動などを通して、基礎的な言語力やコミュニケーション力を育てる。
- ・ 難聴児の仲間作りを行いながら、障害の認識を高める。

入級までの流れ



現状 難聴言語通級指導教室 (ことばの教室)

近隣他市町村の実態

(埼玉県HP 平成30年度埼玉県特別支援学級・通級指導教室【さいたま市除く】一覧、各市HPより)

川口市

- 難聴言語通級指導教室：4校7教室
- 全小学校数：52校
- 全児童数：29,938人

蕨市

- 難聴言語通級指導教室：2校
- 全小学校数：7校
- 全児童数：3,027人

朝霞市

- 難聴言語通級指導教室：1校
- 全小学校数：10校
- 全児童数：7,287人

志木市

- 難聴言語通級指導教室：0校
- 全小学校数：8校
- 全児童数：3,927人

和光市

- 難聴言語通級指導教室：0校
- 全小学校数：9校
- 全児童数：4,338人

新座市

- 難聴言語通級指導教室：1校
- 全小学校数：17校
- 全児童数：8,995人

課題 難聴言語通級指導教室（ことばの教室）

量的課題

- **通級指導を受ける対象児童数の増加**
 - 戸田市における児童数の増加
 - 待機児童数の増加
- **教室の確保**
 - 通級指導教室の増設・新設の申請の継続

質的課題

- **指導者の育成・確保**
 - 市内ことばの教室担当教員 6 名（そのうち再任用 2 名）



質的・量的 両面からの課題解決が必要

今後 難聴言語通級指導教室（ことばの教室）

待機解消に向けて

- **通学区域を柔軟に対応していく。**
 - 新曽小学校区の待機児童を美女木小学校区で受け入れ（今年度第 I 期において 1 名受け入れ）
- **就学前からの指導体制の整備**
 - 早期相談、就学時健康診断での対応

教室増に向けて

- **通級指導教室新設・増設の継続的な申請**
 - 現状・課題を踏まえた申請の継続

指導者の育成・確保に向けて

- **通級指導教室での指導内容等についての周知**
 - ことばの教室での指導について広く周知
 - ことばの教室通信「たけとんぼ」の活用
 - 産官学と連携した研修の検討

現状 発達障害・情緒障害通級指導教室

教室数と児童数（小学校）

通称「フレンドリールーム」

- 喜沢小学校 2教室（22名）
 - 美谷本小学校 1教室（21名）
- 計43名

発達障害・情緒障害通級指導教室とは・・・

通常学級に在籍し、比較的軽度な児童生徒がほとんどの授業を通常学級で受けながら、障害の状態に応じた特別な指導を受ける教育形態

戸田市では、「**他校通級**（自校通級）」の形態で実施。

対象児童：就学支援委員会で判断が出された児童。

指導内容：「自立活動」が中心。ソーシャルスキルトレーニングや気持ちの安定のさせ方、コミュニケーションの取り方など。

現状 発達障害・情緒障害通級指導教室

近隣他市町村の実態

（埼玉県HP 平成30年度埼玉県特別支援学級・通級指導教室【さいたま市除く】一覧、各市HP 等より）

川口市

- 発達情緒通級指導教室：小：5校、中：1校
- 全小学校数（児童数）：52校(29,938人)
- 全中学校数（生徒数）：26校(13,617人)

蕨市

- 発達情緒通級指導教室：小：1校、中：0校
- 全小学校数（児童数）：7校(3,027人)
- 全中学校数（生徒数）：4校(1,378人)

朝霞市

- 発達情緒通級指導教室：小：2校、中：0校
- 全小学校数（児童数）：10校(7,287人)
- 全中学校数（生徒数）：5校(3,220人)

志木市

- 発達情緒通級指導教室：小：1校、中：0校
- 全小学校数（児童数）：8校(3,927人)
- 全中学校数（生徒数）：4校(1,706人)

和光市

- 発達情緒通級指導教室：小：2校、中：1校
- 全小学校数（児童数）：9校(4,338人)
- 全中学校数（生徒数）：3校(1,715人)

新座市

- 発達情緒通級指導教室：小：1校、中：1校
- 全小学校数（児童数）：17校(8,995人)
- 全中学校数（生徒数）：8校(4,684人)

現状

発達障害・情緒障害通級指導教室

特性に応じた指導



指導の様子をモニタリング



保護者への説明



保護者の声

「限られた時間で毎回いろいろなトレーニングをしていただき伸びた面は将来に役立てられる指導だった。」

「3年半、丁寧に子供を尊重しながらご指導くださいました。」

「子供の困っていることに対してピンポイントで指導してくださって本当にありがたい。」

「どのようなねらいで指導されているのか報告書でも確認できてよかった。」

「熱心にご指導いただいたのに、退級しなければいけないのが残念。」

指導担当教員との信頼関係を築き、**子供の伸びを実感**している。

課題

発達障害・情緒障害通級指導教室

① 待機児童の解消

- 待機児童が解消のため、今年度は時間割の工夫を行った。今後も一人一人の教育的ニーズに応じた支援が行えるよう、対象児童増に対する体制を整備していくことが課題。

② 人材の育成・確保

- 平成30年度から戸田市特別支援教育アドバイザーを活用し、（令和元年度からは2名体制）新担当者等の支援を行っている。

③ 中学校における通級指導

- 現在は設置がないため、対象児童は「継続観察・通級対象」として、校内の支援体制において支援を受けることができるように、特別支援教育コーディネーターを中心に進めている。

今後 発達障害・情緒障害通級指導教室

これまでの10年

平成20年度～平成30年度 通級対象児童は **1.9倍に増加**

これからの10年

令和元年度～令和10年度 通級対象児童は **1.5倍に増加**

中学校の通級対象児童は **2.1倍に増加**

※『埼玉県特別支援教育環境整備計画』平成31年3月 埼玉県教育委員会

中学校の通級指導教室の設置の検討

全小中学校での特別支援学級設置に向けて人的・物的環境整備を進めるとともに、中学の通級指導担当の育成や通級指導体制の工夫をする等ニーズに応じた支援体制を検討していく。



令和元年度 戸田市の日本語指導

日本語指導の教育課程上の位置付け

学校教育法施行規則の一部を改正する省令（平成26年文部科学省令第2号）

（1）特別の教育課程の編成・実施

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の小学部若しくは中学部において、日本語に通じない児童又は生徒のうち、当該児童又は生徒の日本語を理解し、使用する能力に応じた特別の指導（以下「日本語の能力に応じた特別の指導」という。）を行う必要があるものを教育する場合には、文部科学大臣が別に定めるところにより、特別の教育課程によることができることとすること。

（第56条の2、第79条、第108条第1項及び第132条の3関係）

- （1）**指導内容**：日本語を用いて学校生活を営むとともに、学習に取り組むことができるようにする。
- （2）**授業時数**：年間10単位時間から280単位時間までを標準

日本語指導の教育課程上の位置付け

新学習指導要領総則

第3章 教育課程の編成及び実施

第4節 児童の発達の支援

2 特別な配慮を必要とする児童への指導

(2) 海外から帰国した児童や外国人の児童の指導

① 学校生活への適応等 ア

② 日本語習得に困難のある児童への通級による指導 イ

ア 海外から帰国した児童などについては、学校生活への適応を図るとともに、外国における生活経験を生かすなどの適切な指導を行うものとする。

イ 日本語の習得に困難のある児童については、個々の児童の実態に応じた指導内容や指導方法の工夫を組織的かつ計画的に行うものとする。特に、通級による日本語指導については、教師間の連携に努め、指導についての計画を個別に作成することなどにより、効果的な指導に努めるものとする。

戸田市小・中学校の現状（人数・国籍）

【小学校外国籍児童】 12校総計：289名

戸一小：28名	戸二小：35名	新曽小：23名	美谷本小：4名
笹目小：9名	戸東小：66名	戸南小：29名	喜沢小：33名
笹東小：19名	新北小：12名	美女木：15名	芦原小：16名

【中学校外国籍生徒】 6校総計：44名

戸田中：11名	戸東中：8名	美笹中：5名
喜沢中：8名	新曽中：4名	笹目中：8名

国 籍

中国：238名	韓国31名	フィリピン：23名	パキスタン：8名
ブラジル：6名	インド：5名	インドネシア：3名	ベトナム：3名
ネパール：3名	タイ：2名	モンゴル：2名	バングラデッシュ：2名
ペルー：2名	ミャンマー：2名	ロシア：1名	イラン：1名

戸田市における日本語指導について

- ・日本語指導が必要な外国人児童生徒への日本語指導
取り出しによる個別指導・入り込みによる支援
- ・学校生活や日常生活への**早期対応の支援**
- ・新規児童生徒に対する「**日本語レベルチェック**」
- ・管理職や学級担任との連携、他の教職員への情報共有や研修
- ・個別の指導計画の作成

教育センター日本語指導員 による教育相談

- 平成14年度指導開始（**18年目**）
- 平成29年度から**5名**に増員
- 令和元年度の訪問校
新曽小・美谷本小・笹目小・戸田南小・芦原小
戸田中・戸田東中・喜沢中・新曽中・笹目中
- 日本語指導担当教員のサポート
戸一小・戸二小・笹目東小・新曽北小

日本語指導担当教員（県の加配） による日本語指導

- 平成30年度は4校4名配置
（戸一小・戸二小・戸田東小・喜沢小）
- 令和元年度から**6校7名配置**
（笹目東小と新曽北小に新たに加配決定）

1人あたり週1～2回の日本語指導を実施

日本語指導の流れ

1 児童生徒の受け入れ

- 学校管理職等による心に寄り添う面接
実態の把握（来日理由・年齢・学習歴・母語の力・家庭内言語）
- 学年・学級の決定 ○全教職員で取り組む体制

2 日本語指導が必要である児童生徒の実態把握

- 日本語のレベルチェック
「外国人児童生徒のためのJSL対話型アセスメント」DLA活用
- ・日本語で日常会話が十分にできない
- ・知っている言葉はあるが、ひらがな（カタカナ）が書けない
- ・日常会話ができて、学習言語能力が不足している

保護者からの申請

3 実態に応じた日本語指導の実施

- 初期の日本語が必要な児童生徒 ※特別の教育課程や指導計画により実施
→ **「取り出し」指導による日本語指導**
- 初期の日本語指導は必要のない児童生徒
→ **「入り込み」指導による支援 担任や教科担当との連携**

日本語指導のプログラム・使用教材

文部科学省のプログラム

- 1 「サバイバル日本語」プログラム
- 2 「日本語基礎」プログラム
- 3 「技能別日本語」プログラム
- 4 「日本語と教科の統合学習」プログラム
- 5 「教科の補習」プログラム



<全学校に配付>

- ①にほんごをまなぼう
- ②日本語学級 1
- ③日本語学級 2
- ④ひらがなカード
- ⑤カタカナカード

日本語指導計画の作成

個別の指導計画の作成

1 児童の実態把握

来日理由、年齢、学習歴、日本語・母語の力、家庭内の言語、学習環境 他

2 日本語指導の目標の設定

①指導期間のゴールとして ②何期かに分け各期の目標として ③更に短いスパンで

3 指導内容の決定とコースとしての設計

プログラムの設計と配置

4 指導方法の決定

指導方法の決定と教材等の選定・作成

5 評価方法の決定

日本語指導の様子（取り出しによる指導）

導入の様子
グループ指導カードゲーム



展開の様子
個別学習
各自の課題に
取り組む



日本語指導の掲示物



戸田市在住の子供のための日本語教室

- 毎週金曜日（午後5時から8時まで）
- 戸田市立教育センター会議室で開催
- ボランティアによる日本語教室・学校の勉強支援
- 20名の児童生徒が参加（令和元年5月現在）



報告事項

令和元年第1回教育委員会(定例会)

令和元年5月30日(木)

戸田市役所3階 教育委員室

1 報告事項

ページ

- ① 令和元年度市研究指定等委嘱校 学校研究主題一覧について…………… 1
(教育政策室)
- ② 平成30年度戸田市民大学認定講座の実績及び平成31年度の予定について…………… 3
(生涯学習課)
- ③ 戸田市公民館講座一覧表について……………別紙
(生涯学習課)
- ④ 彩湖自然学習センター愛称募集について…………… 5
(生涯学習課)
- ⑤ 平成31年度入学 国立・私立中学校就学先について…………… 7
(学務課)
- ⑥ その他

報告事項①

令和元年度市研究指定等委嘱校 学校研究主題一覧（小学校）

R01.5.8現在

※太字は発表予定校

※網かけは新規委嘱校

No	学校名	研究教科等	研究主題	研究委嘱機関	委嘱期間	R01発表 予定日	発表予定年度		
							R02	R03	
1	戸田市立 戸田第一小学校	プログラミング教育	豊かな関わりの中で、自ら学ぶ児童の育成	戸田市教育委員会	29・30・R1	12.11	—	—	
2	戸田市立 戸田第二小学校	全教科等（生活科・総合的な学習の時間）	— 動く —	戸田市教育委員会	29・30・R1	1.30	—	—	
3	戸田市立 新曽小学校	生活・総合的な学習の時間 （セサミストリート・カリキュラム）	学び合い考えを深め、表現する児童の育成 ～教科横断的な教育課程の編成を通して～	戸田市教育委員会	29・30・R1	11.19	—	—	
4	戸田市立 美谷本小学校	算数	心豊かに学び合い 未来を拓く児童の育成 ～主体的な学びを通して、やり抜く力を育む算数教育の推進～	戸田市教育委員会	29・30・R1	11.12	—	—	
5	戸田市立 笹目小学校	国語	児童一人一人の確かな「できる」「わかる」を育む指導法 ～リーディングスキルの育成を通して～	戸田市教育委員会	30・R1・2	なし	○	—	
6	戸田市立 戸田東小学校	全教科等	グローバル社会でたくましく生き抜き、活躍できる児童生徒の育成 （課題発見・課題解決能力と論理的思考を育成するPBLの推進）	戸田市教育委員会	R1・2・3	なし	—	○	
7	戸田市立 戸田南小学校	総合的な学習の時間 （プログラミング教育）	論理的に思考し表現する能力の育成 （プログラミング的思考を取り入れた新しい学びの実践）	戸田市教育委員会	29・30・R1	10.25	—	—	
8	戸田市立 喜沢小学校	特別活動	よりよい自分・学級・学校生活の創造 ～主体的・対話的で深い学びのある特別活動を通して～	戸田市教育委員会	R1・2・3	なし	—	○	
9	戸田市立 笹目東小学校	全教科等	「教師が変わる・授業が変わる・子供が変わる」深い学びの研究 （～リーディング・スキルを出発点とした見方・考え方に着目して～）	戸田市教育委員会	30・R1・2	なし	○	—	
10	戸田市立 新曽北小学校	図画工作	思考力・判断力・表現力を発揮し、思いを伝え合う児童の育成	戸田市教育委員会	30・R1	1.16	—	—	
11	戸田市立 美女木小学校	外国語・外国語活動	いきいきと主体的にコミュニケーションを図ろうとする子の育成 ～グローバル化に対応した外国語・外国語活動を通して～	戸田市教育委員会	29・30・R1	10.3	—	—	
12	戸田市立 芦原小学校	生活科・ 総合的な学習の時間	関わり合い、学び合い、未来を拓く児童の育成 （「コミュニティ・スクールの力」を生かした探求的な学習）	戸田市教育委員会	30・R1・2	なし	○	—	
						発表校数	7	3	2

令和元年度市研究指定等委嘱校 学校研究主題一覧（中学校）

※網かけは新規委嘱校

No	学校名	研究教科等	研究主題	研究委嘱機関	委嘱期間	R01発表 予定日	発表予定年度	
							R02	R03
1	戸田市立 戸田中学校	全教科等	気づき・考え・深める 特別支援教育	戸田市教育委員会	30・R1・2	なし	○	—
2	戸田市立 戸田東中学校	全教科等	グローバル社会でたくましく生き抜き、活躍できる児童生徒の育成 ～課題発見・解決能力と論理的思考を育成するPBLの推進～	戸田市教育委員会	R1・2・3	なし	—	○
3	戸田市立 美笹中学校	全教科等	未来を切り拓く力を身に付けた生徒の育成 (多面的な教育活動による学力向上の取組)	戸田市教育委員会	29・30・R1	11.7	—	—
4	戸田市立 喜沢中学校	全教科等	「自らの未来を力強く切り拓く生徒の育成」 ～主体的・対話的で深い学びの追求～	戸田市教育委員会	29・30・R1	1.15	—	—
5	戸田市立 新曽中学校	総合的な学習の時間	自ら課題を見つけ、考察する生徒の育成 (PBLを取り入れた実践を通して)	戸田市教育委員会	R1・2・3	なし	—	○
6	戸田市立 笹目中学校	全教科等	主体的・対話的で深い学びの実現を目指して ～学習過程の質的改善～	戸田市教育委員会	30・R1・2	なし	○	—
発表校数						2	2	2

その他に行われる研究一覧（令和元年度）

※網かけは新規委嘱校

No	学校名	研究教科等	研究主題	研究委嘱機関	委嘱期間	R01発表 予定日	発表予定年度	
							R02	R03
1	戸東小 喜沢小 戸東中	経済教育・金融教育	小中一貫教育に関する研究	戸田市教育委員会	R1	—	—	—
2	喜沢小	特別活動	よりよい自分・学級・学校生活の創造 ～主体的・対話的で深い学びのある特別活動を通して～	国立教育政策研究所	R1	—	—	—
3	新曽北小	図画工作	思考力・判断力・表現力を発揮し、思いを伝え合う児童の育成	国立教育政策研究所	R1	1.16	—	—
4	戸二小、笹目小 喜沢小、芦原小	ペアレント・ トレーニング	ペアレント・トレーニングに関する研究	戸田市教育委員会	R1	—	—	—
5	市教育委員会		教員の配置等に関する教育政策に関する共同研究	国立教育政策研究所	29・30・R1・2	—	—	—
6	市教育委員会		コミュニティ・スクール導入等促進事業	文部科学省	29・30・R1	—	—	—

平成30年度戸田市民大学認定講座実績

平成31年3月15日現在

	講座名	担当課	開講日	回数	全参加者数	単位認定者 延べ人数	単位認定者 実質人数	新規配布
◆くらしコース◆								
新	1 男女共同参画フォーラム	協働推進課	11/24(土)	1	48	12	12	8
	2 戸田ヶ原・野の草花講座	みどり公園課	10/25(木)	1	16	2	2	0
	3 防犯講習会	防犯くらし交通課	10/27(土)	1	23	20	20	3
	4 自治基本条例フォーラム	協働推進課	11/10(土)	1	43	4	4	1
	5 緑化研修会	みどり公園課	2/1(金)	1	18	9	9	0
	6 樹木剪定技術講習会	みどり公園課	3/12(火)	1	11	5	5	0
◆スポーツコース◆								
新	1 ボート競技観戦ガイドツアー	文化スポーツ課	5/20(日)	1	10	5	5	0
	2 ボート体験教室		7/1、11/4(日)	4	65	5	4	0
◆健康コース◆								
新 新 新	1 骨こつ教室	福祉保健センター	5/9(水)～2/25(月)	4	158	34	34	6
	2 減塩セミナー		7/4、11(水)	2	54	24	14	1
	3 こころの健康講演会		9/8(土)	1	65	24	24	1
	4 30代からのカラダ見直し塾(運動編)		10/26(金)、11/22(木)	2	27	6	6	1
	5 30代からのカラダ見直し塾(食事編)		12/19(水)	1	8	4	4	1
	6 メタボ解消すっきりボディ塾(運動編)		1/21(月)～3/11(月)	4	42	7	7	0
	7 メタボ解消すっきりボディ塾(食事編)		2/5(火)、3/6(水)	2	42	6	6	0
◆大学連携コース◆								
新	1 青山学院大学連携講座	生涯学習担当	5/19～6/9(土)	4	312	254	113	41
	2 岐阜女子大学サテライト講座		7/14～12/8(土)	3	80	80	41	2
	3 埼玉大学連携講座		11/10～12/1(土)	4	193	175	75	7
◆市民参画・人材養成コース◆								
新	1 市民企画講座1	生涯学習担当	9/1～15(土)	3	193	175	77	46
	2 市民企画講座2		9/29～10/27(土)	3	79	79	38	7
	3 経済教育入門講座		6/23、12/15、1/19(土)	4	90	88	55	2
	4 ワークショップで体感! アイディアをカタチへ (生涯学習サポーター養成講座)		8/25、10/6(土)	2	20	15	9	1
◆教養コース◆								
新 新 新 新	1 彩湖周辺の野鳥観察	郷土博物館 (彩湖自然学習センター)	5/13～2/10(日)	5	97	3	1	0
	2 英語でポップスを歌う	下戸田公民館	5/24～6/28(木)	5	72	38	9	3
	3 古典講座	図書館	5/5～6/2(土)	4	147	78	27	4
	4 人権講演会	生涯学習担当	7/10(火)	1	430	8	8	0
	5 みんなで歌おう青春ソング	下戸田公民館	7/14～8/4(土)	4	90	51	17	4
	6 プログラミング超入門講座	生涯学習担当	7/7(土)	1	20	20	20	9
	7 パソコン講座 中級	下戸田公民館	7/28(土)、7/29(日)	2	9	2	1	1
	8 人権教育	下戸田公民館	8/8(水)	1	25	6	6	0
	9 文学講座	図書館	10/21～11/11	4	86	55	19	4
	10 子育て講演会	生涯学習担当	10/11(木)	1	275	11	11	0
	11 一から学ぶ日経平均	美笹公民館	10/12(金)	1	7	2	2	0
	12 パソコン講座 中級	新曾公民館	10/13(土)、10/14(日)	2	10	10	5	2
	13 歴史講座	新曾公民館	10/18、10/25(木)	2	40	31	17	3
	14 文学講座	美笹公民館	10/20～11/24(土)	5	35	30	8	2
	15 楽しく学ぶ韓国語教室	下戸田公民館	11/8～1/17(木)	8	78	19	3	0
	16 歴史講座	美笹公民館	11/13、11/20(火)	2	24	17	11	0
	17 人権教育指導者研修会	生涯学習担当	11/20～12/7	4	461	36	11	0
	18 パソコン講座 中級	美笹公民館	2/9(土)、2/10(日)	2	7	0	0	0
	19 文化財講座	郷土博物館	2/17、2/24(土)	2	34	25	17	1
	20 市民大学公開講座 (閉講式)	生涯学習担当	3/9(土)	1	153	50	50	0
合計				107	3,697	1,525	807	161

H29年度数値(43講座)

114

3,331

1,403

672

115

平成31年度 戸田市民大学認定講座 受講生募集

青山学院大学・戸田市連携講座

テーマ 「東京オリンピックのころを考える」

かつての東京オリンピックが開かれた頃の日本の様子を考えてみませんか。
青山学院大学のアカデミックな講義が本市で受けられます。気軽にご参加を！

回	期 日	テ ー マ	講 師	会 場
1	5月25日(土) ※市民大学 開講式あり	池田政権とオリンピック ～池田後継の争い～	青山学院大学文学部 准教授 小宮 京 氏	文化会館 304会議室
2	6月 1日(土)	通勤手当ができたころ	青山学院大学経済学部 教授 高嶋 修一 氏	
3	6月 8日(土)	高度経済成長期のころー「あのころ」について考える	青山学院大学経済学部 教授 落合 功 氏	
4	6月15日(土)	大鵬・柏戸時代の相撲ブーム ー私が見た日本の高度成長期と大相撲	第三十四代 木村庄之助 伊藤 勝治 氏	

- 時 間 午後2時～3時30分 ※1回目のみ開講式があるため午後2時～3時40分
- 対象・定員 市内在住・在学・在勤者 100名
- 費 用 無料
- 認定単位数 4単位
- お申し込み 4月2日(火)より申込みを開始します。先着順。右下のお申込みフォーム
をご利用ください。電話またはメールでのお申込みの際は、講座名・氏名・
年代・電話番号、市内在住・在勤・在学のいずれかを明記してください。
- 持 ち 物 筆記用具、市民大学受講票（持っていない人には希望により初日に配布します。）



生涯学習マスコット
マナビィ

【お申込み・お問合せ先】

戸田市民大学事務局（教育委員会 生涯学習課内）
電 話 048-441-1800（内線 342）
メー ル kyo-syogaigaku@city.toda.saitama.jp



お申込みは
こちら

愛称募集

募集期間

令和元年

6/1(土)~6/30(日)

〈消印有効〉



ヤマトシジミ



サクラソウ



イシガメ

みんなの投票で決まるヨ!
8月にセンターに来てネ!



みなさんにより親しんでいただけるよう愛称を募集します。
応募用紙に必要事項を記入の上、下記いずれかの方法でご応募ください。

▼応募方法

- 1 郵送：彩湖自然学習センター 宛
- 2 持参：彩湖自然学習センターまたは戸田市役所生涯学習課
- 3 電子メール：kyo-saiko@city.toda.saitama.jp

※応募用紙は市内小学生のご家庭に配付のほか、彩湖自然学習センター、市内公共施設に置いてあります。彩湖自然学習センターホームページからもダウンロードできます。

選考方法

審査は図書館・郷土博物館協議会での選考を行った後、8月中に彩湖自然学習センターの来館者による投票によって決定する予定です。結果はホームページ、館内掲示にて公表します。



彩湖自然学習センター

〒355-0031 埼玉県戸田市大字内谷2887番地

TEL 048-422-9991

URL <http://www.city.toda.saitama.jp/site/saiko/>

新しい仲間が
7月に登場予定!!

ガラ・ルファ
(ドクターフィッシュ)

彩湖自然学習センター愛称募集要項

彩湖自然学習センターは開館して22年経ちました。

市内外の皆さまにより一層親しんでいただけますよう、素敵な愛称を募集いたします。

- 募集内容：彩湖自然学習センターのイメージを表す愛称
- 応募資格：戸田市内在住・在学・在勤又は彩湖自然学習センターに来館した人
- 募集要件：(1) 一人3件まで。応募用紙1枚につき1件。
(2) 自作の未発表作品とし、第三者の知的財産権を侵害しないもの
- 募集期間：6月1日(土) から6月30日(日) ※郵送は消印有効
- 応募方法：応募用紙に必要事項(氏名・ふりがな、年齢、住所、電話番号、作品の説明)を記入の上、以下いずれかの方法でご応募下さい。
 - ①郵 送：彩湖自然学習センター
 - ②持 参：彩湖自然学習センターまたは戸田市役所生涯学習課
 - ③電子メール：kyo-saiko@city.toda.saitama.jp
 ※応募用紙は市内小学生のご家庭に配布のほか、彩湖自然学習センター、市内公共施設に置いてあります。彩湖自然学習センターホームページからもダウンロードできます。
- 選考方法：審査は図書館・郷土博物館協議会で選考を行った後、8月中に彩湖自然学習センター来館者による投票によって決定する予定です。結果はホームページ、ポスターで公表します。
- その他：郵送などの応募に係る費用は応募者の負担とします。
採用作品一切の権利は戸田市教育委員会に帰属します。
第三者に知的財産権の責任を問われた場合、戸田市教育委員会は一切の責任を負いません。
万が一責任を問われた場合はすべて応募者の責任において解決していただくことになります。

彩湖自然学習センター TEL 048-422-9991

〒355-0031 埼玉県戸田市大字内谷2887番地 URL <http://www.city.toda.saitama.jp/site/saiko/>

-----きりとり-----

お う ぼ よ う し 応 募 用 紙

あい しょう 愛 称：			
せつ めい *説 明			
ふりがな		ねん れい 年 齢	さい 歳
し めい 氏 名			
じゅう 住 所	〒 -		
お う ぼ しや 応 募 者	<input type="checkbox"/> 市内在住 <input type="checkbox"/> 在勤 <input type="checkbox"/> 在学 <input type="checkbox"/> 市外来館者 (いずれかに✓を入れてください。)		
	し ないざいじんざいがくしゃ きん む さきめい がっこうめい がくねん 市内在勤在学者は勤務先名または学校名・学年 ()		
でん わ ばんごう 電話番号		けいたいでん わ 携帯電話	
メールアドレス			

平成31年度入学 国立・私立中学校就学先について

NO	入学学校名	在籍率
1	大宮開成中学校	9.9%
2	淑徳中学校	6.1%
3	埼玉大学教育学部附属中学校	4.6%
4	栄東中学校	3.8%
5	大妻中学校	3.1%
6	埼玉栄中学校	3.1%
7	十文字中学校	3.1%
8	順天中学校	3.1%
9	浦和明の星女子中学校	2.3%
10	浦和実業学園中学校	2.3%
11	浦和ルーテル学院中等部	2.3%
12	大妻中野中学校	2.3%
13	城北埼玉中学校	2.3%
14	立教新座中学校	2.3%
15	跡見学園中学校	1.5%
16	京華中学校	1.5%
17	桜丘中学校	1.5%
18	淑徳巣鴨中学校	1.5%
19	淑徳与野中学校	1.5%
20	女子学院中学校	1.5%
21	成城中学校	1.5%
22	東京家政大学附属女子中学校	1.5%
23	東京電機大学中学校	1.5%
24	日本大学豊山女子中学校	1.5%
25	明治学院中学校	1.5%
26	早稲田中学校	1.5%
27	開智中学校	1.5%
28	その他 ※	29.8%
合計		100.0%

※ 入学生徒が1名の学校については、その他として集計をした。

《中学校1年生に占める国立、私立中学校就学者》

埼玉県	H31	H30	H29	H28
中学1年総数	-	60,984	62,314	63,284
内、国立・私立	-	3,247	3,226	3,196
在籍率	-	5.3%	5.2%	5.1%

戸田市	H31	H30	H29	H28
中学1年総数	1,280	1,239	1,232	1,232
内、国立・私立	131	125	111	136
在籍率	10.2%	10.1%	9.0%	11.0%

